

# かし和



平成27年1月

&lt;第13号&gt;

柏市立柏病院

【住所】柏市布施1-3

【電話】04-7134-2000

## 専門医

新年明けましておめでとうございます。

医学界では今年4月から新専門医制度という新しい制度が始まります。医師の専門分野での実力を確立させる目的で、今後はすべての医師が内科専門医とか眼科専門医といった19種類ある専門医のいずれかを取ることが求められます。2年間の初期研修を修了したのち、3年あるいはそれ以上の修練期間が必要であり、当院でも若手医師のための教育システムをさらに向上させてまいります。



病院長 野坂 俊壽

## 顔

### 連載インタビュー 第8回

今回は、小児科

鈴木 正敏 医師です。

#### Q. 先生のご出身は？

だるまと観音様で有名な群馬県高崎市です。

#### Q. 子どもの頃はどんな子どもでしたか？

ひねくれた、偏屈坊主でした(笑)、小学校時代はいじめられっ子でしたが負けることはありませんでした。

徒党を組むのが嫌いで読書や音楽鑑賞など一人で楽しみを見つけられる子供でした。



#### Q. 学生時代に熱中したことは？

元々独りでいることが好きだったので、音楽鑑賞と読書ばかりしていました。特に、音楽はクラシックとジャズが好きです。学生時代からさまざまなCDを買い集め、今では何千枚も自宅に貯まっています。今でも買い続けているくらい好きです。

#### Q. 趣味は何ですか？

妻との山登りかな……。山登りで印象に残っている山は日光白根山や富士山、槍ヶ岳です。カメラも好きで、山登りの際は撮影をしたりしました。1年前まではジムに通って体力をつけていましたが、今は膝を痛めて休んでいます。またトレーニングをして、山登りをしたいと思っています。それとクラシック・ジャズが好きで日本交響楽団のテレビを鑑賞し、テレビから曲をCDへ録音し作成しています。



### 鈴木 正敏 (すずき まさとし) 小児科

プロフィール

東京医科歯科大学医学部卒業後、東京医科歯科大学医学部小児科に入局。

当院の小児科開設の準備に携わり、平成22年4月の小児科開設に伴い小児科長として着任。

診察日は月・火・水・金曜日の午前と午後。土曜日は午前のみ

#### Q. 医師になろうと思ったきっかけは？

中学校の頃には音楽家を目指したが、ピアノが弾けなかった為に音楽を諦めました。

音楽家になれないのならば、医師か看護師しか思いつかなかったのですが、父親の希望で医学部に進学しました。

#### Q. 小児科を選択したのは何故ですか？

学生時代は精神科医志望でしたが、向いていない事がわかり断念しました。そんな時、小児病棟で子供達と出会い、うまくコンタクトがとれ楽しかったことがきっかけで小児科医を選択しました。また、未来ある子供達のサポートが出来ることも小児科医を選んだ一つです。

#### Q. 医者になって良かったことは？

以前、白血病を患っている女の子がいました。その子が看護師になり、そして母親になったと年賀状を受け取ったときはとても嬉しかったです。



#### Q. 医者になって苦しかったことは？

ありません。

#### Q. 患者さんへ一言お願いします！

現在、小児科救急病棟開設に向けて体制作りに入っています。柏市域の方が小児医療に対して安心できるような環境を作っていきたいと思っています。

大人と違い子どもは上手に症状を伝えられない事があります。お子さんの病気についての疑問点がありましたら、遠慮なく何でも聞いてください。

## 病気のお話シリーズ ㊦

# 『閉塞性動脈硬化症』

## <循環器内科>

今回は『閉塞性動脈硬化症』についてです。高齢の男性に多く、食生活の欧米化により最近増えてきている病気です。循環器内科の大西先生からお話しを伺いました。当院のホームページのメディカルトピックス 11月号でも動脈硬化検査について紹介していますので併せてご覧ください。



### Q. 閉塞性動脈硬化症とはどんな病気ですか？

高血圧や糖尿病あるいは喫煙などが原因で、足の動脈が硬くなる病気(動脈硬化)です。動脈硬化が進むと、血管の内側にコレステロールなどがたまって狭くなり、最終的には詰まってしまうこともあります。いわば“足の狭心症”というべき病気で現在患者数が増加し注目されています。

### Q. どんな症状が出てきたら疑ったほうがいいですか？

病気のかかりはじめは無症状の事が多いです。しかし血管が狭くなってくると足の血流が悪くなり酸素や栄養が行き渡らず、散歩中に太ももやすねが痛くなったり、しびれたりするようになり、休むと良くなるのが特徴です。さらに病気が進むと足の冷えを感じるようになり、足先に傷ができてなかなか治らないことがあります。

### Q. 簡単な検査方法はありますか？

症状がある方は足関節／上腕血圧比(ABI：エイビーアイ)の測定が行われます。ABI 測定は当院でも行っており、検査時間は5～10分ほどと短く体への負担はほとんどない検査です。動脈硬化が進みやすい糖尿病患者さんでは、症状がなくても1回はおすすめしたい検査ですし、実は整形外科の病気(脊柱管狭窄症など)でも閉塞性動脈硬化症と似たような症状がでることがあり、両者を見分ける方法としてもABI測定は有効です。



### Q. 治療法を教えてください

動脈硬化がさらに進むのを防ぐため血液を固まりにくくする薬や血液中のコレステロールを下げる薬を使うことが一般的です。症状が悪く、患者さんが希望される場合には、CT検査や超音波検査で足のどの部分が狭くなっているのかを確認した上で経皮経管的血管形成術(PTA)を行います。血行再建術には局所麻酔で細い管を狭い部分まで通して行うカテーテル手術と、主に血管外科で行うバイパス手術があり、当院では循環器内科でカテーテル手術を行っています。カテーテル手術は短期間の入院(通常4日間)が必要ですが、患者さんへの負担が少なく最近増えている治療です。

### 《循環器内科から患者さんへ》

閉塞性動脈硬化症は足の病気ですが、同じ血管の病気である狭心症や心筋梗塞を引き起こすことが多いと知られています。当科では足の治療をするとともに、心臓疾患を見逃さないように心がけて診療にあたっています。また、糖尿病と同じく生活習慣病ですので、治療には日々の規則正しい食生活、適度な運動、禁煙といった患者さんのご協力も必要です。ご不安なことがありましたら外来担当医あるいは循環器内科医にご相談ください。



## 病院からのお願い

### 院内での携帯電話の使用について

病院内での携帯電話の使用は右のマークの場所にてお願いします。大声や長時間の通話、歩きながらの使用はお控えいただき、周りの患者様のご迷惑にならないようにお願いします。



### 院内および周辺路上での禁煙のお願い

病院、はみんぐ周辺の路上にて喫煙、たばこのポイ捨てが行われているという苦情が届けられています。落葉の季節でもあり、火災の原因となる可能性もあります。院内および敷地内は全面禁煙となっておりますが、周辺路上におきましても、近隣住民の皆様へのご迷惑となりますので、喫煙をご遠慮下さいますようお願いいたします。

# 当院の取り組み



## 総合相談・地域医療支援センター

当院では、平成 26 年 4 月より「総合相談・地域医療支援センター」を開院いたしました。当院を利用する方々、地域で診療されている先生方に利用していただく病院の窓口と相談の役割を担っています。

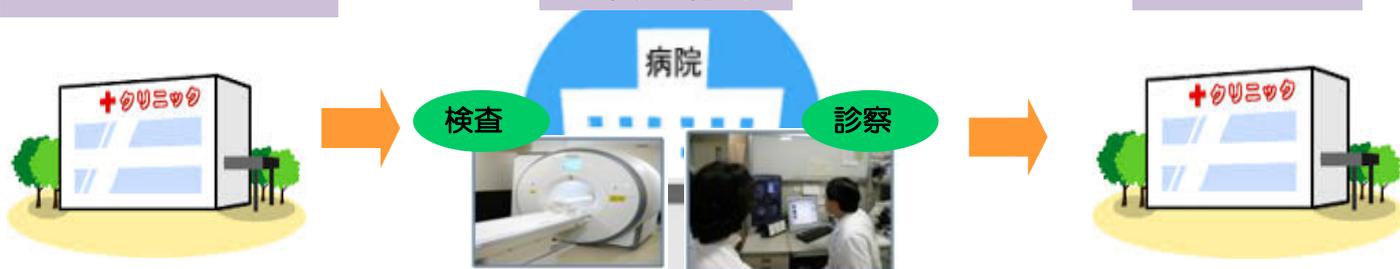
### 診察と検査の窓口

クリニックの先生方の依頼で、当院の専門外来予約、MRI 等の検査予約をお取りしています。

専門外来・検査の予約

当院へ紹介

結果の報告



### 相談の窓口

通院、入院することで、家族のことやお金のことなど思いがけないこともたくさんできます。当院では、社会福祉士がそのような相談の窓口になり、治療や退院がスムーズにできるサポートをしています。

家族の介護、  
退院後の生活は？

在宅医療に  
移行する準備は？

入院に関して不安な事  
がある

制度が複雑  
でわかりにくい

医療費や生活費について  
は？



ご相談の際は  
事前に電話予約をお願いします。  
予約電話番号：04-7134-2000

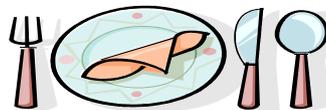
### ボランティア活動日誌



2014 年 12 月 25 日（木）、クリスマス当日に毎年恒例となるクリスマスコンサートが開催されました。今年も「つくばライアーの響き」と「患者を支える会」の皆様によるコーラスとライアー（竖琴）の音色が院内に響き渡り、和やかな空気が病院を包み込んでいました。

その後にサンタクロースとトナカイ達をご入院中の患者さんへ BOX ティッシュお渡ししました。“実用的で心のこもった物を”との思いが込められた BOX ティッシュは、手作業で装飾を施した心のこもったプレゼントとなっています。

## かし和食卓日記 ②



前回に続き、地産地消のメニューをお届けいたします。今回は『かぶのそぼろ煮』です。かぶは春の七草の一つ「すすな」で、昔から馴染みのある野菜です。国内には多くの品種があり、多少の違いはありますが、基本的に晩秋から冬が旬の野菜です。寒くなると甘味が増えて美味しさもアップします。全国主要産地別に見ると、千葉県で3割を生産しています。

### ◇ かぶのそぼろ煮 (1人前)

エネルギー：53kcal タンパク質：3.2g  
脂質：1.6g 塩分：0.9g



【材料】 かぶ 60g 豚ひき肉 10g グリンピース 5g えのき 5g  
醤油 6g (小さじ1強) 砂糖 1g (小さじ1/3)  
みりん 1g (小さじ1/6) 片栗粉 1g (小さじ1/3)

【作り方】 ①鍋に豚ひき肉を入れて火を通します。②かぶとだし汁(かぶが浸る位)を入れて煮ます。砂糖・みりん・醤油を加え、柔らかくなり味が煮込まれるまで煮ます。③煮汁に片栗粉を溶かし入れとろみを付けます。④えのき・グリンピースを入れます。

かぶは火の通りが早いので、煮崩れないように注意します。あんに柚子の干切りを添えたり、かぶの葉を塩茹でして付け合わせにすることもできます。

〈広報委員の試食感想〉かぶといえば漬物など脇役のイメージでしたが、この料理ではかぶ特有のとろりとした食感と、カツオだしとひき肉の出汁がしっかりと効いていて、立派なメイン料理になると思います。

### ◇ 千葉県産のかぶを使っています。(写真 右)

三国志で有名な諸葛孔明が遠征の際、かぶを栽培して食糧にしたという話があり、その為中国ではかぶの事を、諸葛菜とも呼びます。かぶは、和え物・サラダ・味噌汁・甘酢漬け・塩もみにしても美味しい食材です。



## NEWS



### 『防災訓練』

を行いました。



平成26年11月18日、老健施設はみんぐとの合同防災訓練を実施しました。夜間火災の想定で行われ、院内におられる患者さんやご家族、柏市消防局のご協力を得て実施することができました。毎年行われる防災訓練ですが、いざという時に備えて日頃から意識を高めていくことが必要です。防災対策委員会を中心に防災時の行動について検討する機会を増やし、防災に対する意識づけをしていきたいと思ひます。



### 本のご紹介

献立・料理  
田中可奈子  
(料理研究家)

### 監修・指導

酒井英樹  
(医師)  
石川由香  
(管理栄養士)



『クローン病・潰瘍性大腸炎』とは小腸・大腸といった消化器官に炎症が起き、傷ができる病気です。消化器官が弱っている方は病状を悪化させないために食事を制限されることがあります。この本では調理を工夫することで、おいしく、安心して食べられる食事のレシピを多数紹介しており、病態について酒井医師、栄養指導について石川管理栄養士が協力させていただきました。当院の売店でも販売していますので、ぜひお手にとってご覧ください。



### 編集後記

明けましておめでとうございます。広報誌の製作に携わるようになり3ヶ月になりました。広報誌は、病院職員が現場の生の声を伝えたい一心で製作しております。今後も皆様のお役に立てる情報をお伝えしたいと思ひています。今年も皆様にとって健やかな1年でありますことをお祈り申し上げます。 広報委員 功刀 明央 (医事課)

